



Contents

- ・ 国の補正予算で水島港関係の事業が採択されました
- ・ 水島港利用促進セミナーを開催
- ・ 水島港国際コンテナ航路開設20周年感謝状を贈呈 ・ JFE西日本フェスタinくらしきへ出展
- ・ 水島港の利用促進に関する意見交換会を開催 ・ 内閣府が水島港を視察
- ・ <会員紹介> 大和警備保障株式会社
- ・ <会員紹介> 株式会社カイソー 岡山支店
- ・ 水島港の定期コンテナ航路等の紹介



国の補正予算で水島港関係の事業が採択されました

補正予算の内容

事業名	内容	事業費	MITAでの要望項目	所管
水島港国際物流ターミナル整備事業	水島玉島航路の浚渫工事 (水深12m)	28億円 (うち10億円はゼロ国債※)	船舶の大型化に対応した港湾施設の整備促進	中国地方整備局
備讃瀬戸航路保全事業	備讃瀬戸航路の浚渫工事 (航路埋没対策)	12億円	備讃瀬戸航路の航行環境の改善	四国地方整備局

※ゼロ国債とは、翌年度に実施する事業について、今年度予算の中で「国庫債務負担行為」として予算化し、今年度中に発注することにより、事業の効率的な執行を促進する仕組みのことで、今年度の予算が「ゼロ」であることからこのように呼ばれています。

中国地方整備局が実施する事業の内容

みずしま

水島港国際物流ターミナル整備事業

港-5

事業費1,800百万円
事業費1,000百万円(ゼロ国債)

●防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

水島港の背後地には穀物取扱企業が多数立地し、食料コンビナートを形成しており、近畿・中国・四国地方の穀物輸入拠点として、重要な役割を果たしています。

平成23年5月、水島港の国際バルク戦略港湾(穀物)の選定を契機として、新たに配合飼料製造業者や食品製造業者等が玉島地区に新工場を稼働させ、穀物の大量一括輸送の実現が喫緊の課題となっています。このため、水島港水島地区及び玉島地区において、大型穀物船に対応した岸壁などの港湾施設整備を推進します。

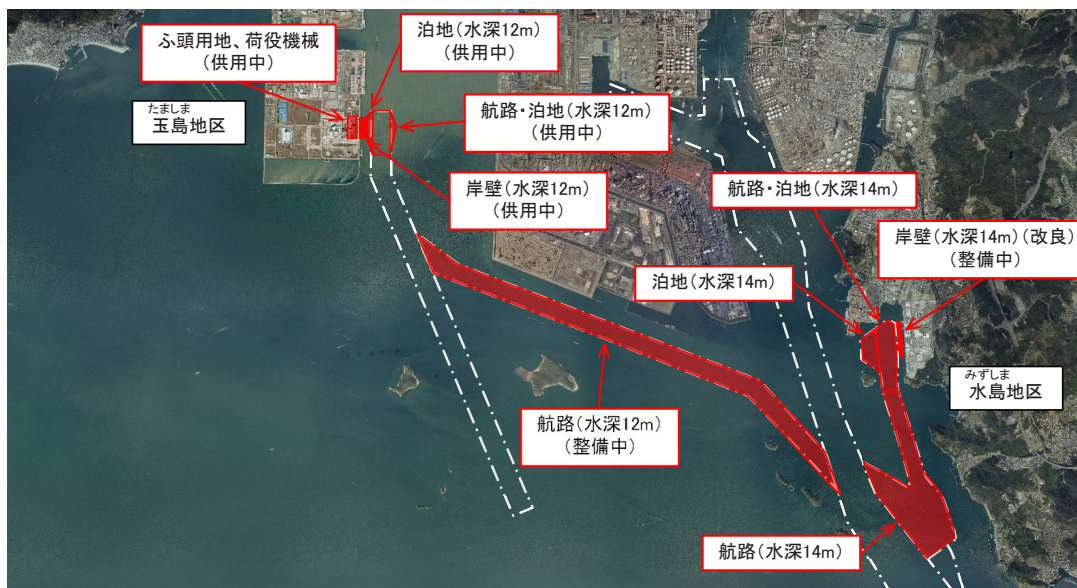
2. 事業箇所

くらしき
岡山県倉敷市



3. 令和4年度(補正)予定事業内容

みずしま・たましま
水島・玉島地区航路(水深12m)の浚渫工事を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送が実現し、穀物の安定的かつ安価な輸入が可能となり、地域の畜産業の競争力強化に寄与します。

令和4年12月2日に国の令和4年度第2次補正予算が成立しました。この補正予算には、昨年8月のMITAから国土交通省等への要望内容に対応する事業が含まれております。すでに発注手続きが始まった事業もあり、これらの事業の進展

により、水島港の機能強化がまた一歩前進することになります。MITAでは引き続き、国に対する要望など、水島港の機能強化を進めるための活動を展開してまいります。

水島港利用促進セミナーを開催



筋野土木部長による開会あいさつ



セミナー会場の様子



水島港の概要の紹介(岡山県 安原港湾課長)



コンテナターミナルの紹介(水島港国際物流センター(株) 三村代表取締役社長)



商談会の様子

MITAホームページアドレスはこちら
<https://www.optic.or.jp/MITA/>

令和4年11月14日(月)、ホテルグランヴィア岡山(岡山市北区駅元町)において、水島港利用促進セミナーを開催しました。

新型コロナウイルスの影響により、昨年度と昨年度は開催を見合わせたことから、水島港の利便性を県内の荷主企業の皆様に直接紹介できる機会はおよそ3年ぶりとなりました。

また、今回は、水島港に関するセミナーとしては初めての試みとして、会場とWEB配信を併用するハイブリッド方式で実施しました。

当日は、会場には57名(関係者除く)、WEBでは36名、合計93名の方にご参加いただきました。

岡山県の筋野晃司土木部長の挨拶の後、同港湾課の安原由純課長が水島港の概要について、また、水島港国際物流センター(株)の三村富士男代表取締役社長が水島港国際コンテナターミナルについての紹介を行いました。

続いて、水島港の外貿定期コンテナ航路について、シーケー・マリタイム(株)、(株)シノコー成本、神原汽船(株)、三井倉庫(株)、ワンハイラインズ(株)の各社から、自社の紹介と水島港でのサービスの紹介を行いました。各社からは、水島港からの直行サービスに加え、ハブ港湾における充実したフィーダーサービスなどについても紹介があり、参加の皆様にも水島港のコンテナ航

路の利便性等をお伝えすることができました。

セミナー終了後には、水島港国際物流センター(株)、プレゼンテーションを行った各船社及びその水島港代理店4社が参加する商談会を実施しました。20件の商談があり、荷主企業の皆様と具体的なお話を進めることができました。商談会後も各代理店によりフォローアップが行われており、成約に至ることが期待されます。

なお、セミナーの動画と資料は、MITAホームページの「トピックス」内「水島港利用促進セミナーを開催」の記事からご覧いただけます。

水島港国際コンテナ航路開設20周年感謝状を贈呈

神原汽船株式会社は、平成14年10月に水島港での外貿定期コンテナ航路を開設され、このほど開設20周年を迎えたことから、同社に対し、港湾管理者である岡山県知事から感謝状を贈ることになり、令和5年1月18日(水)、同社の本社(広島県福山市)にて、贈呈式を開催しました。

贈呈式には、岡山県、倉敷市、水島港国際物流センター(株)、日本通運(株)(神原汽船の水島港における代理店)のそれぞれの代表が、神原汽船(株)からは神原代表取締役社長をはじめとする関係の皆様が出席されました。

まず、岡山県の安原港湾課長から、航路開設20周年を迎えたお礼を述べるとともに、岡山県知事の感謝状と記念品を神原社長に贈呈しました。次に、MITAからの記念品を、MITAを代表して倉敷市の有本水島港振興室長が、水島港国際物流センター(株)からの記念品を同社の三村代表取締役社長が、また日本通運(株)からの記念品を同社水島海運支店の今本課長がそれぞれ神原社長にお贈りしました。

神原社長からは、感謝状等に対するお礼と、これまでの支援に対する謝意、今後も水島港のため貢献していきたいとのこと挨拶がありました。

【岡山県土木部港湾課】



神原社長(左)に安原港湾課長(右)から知事感謝状を贈呈



神原社長(左)に倉敷市有本水島港振興室長(右)からMITA記念品を贈呈



神原社長(左)に水島港国際物流センター(株)三村社長(右)から記念品を贈呈

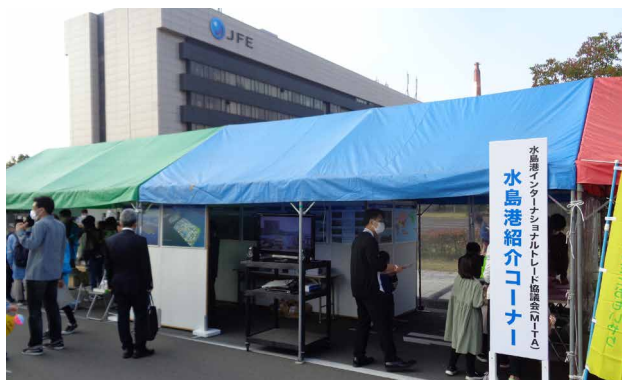


神原社長(左)に日本通運(株)今本課長から記念品(花)を贈呈

JFE西日本フェスタinくらしきへ出展

令和4年11月3日(日)、JFEスチール株式会社西日本製鉄所(倉敷地区)で3年ぶりに開催された「JFE西日本フェスタinくらしき」に出展しました。今回で12回目の出展となるMITAのブースでは、水島港の概要を紹介するパネルの展示や水島港PR動画の上映、水島ポートニュースの配布などにより、水島港の概要を紹介しました。

当日は好天に恵まれ、フェスタ全体の来場者は約9千人(主催者発表)に上り、MITAのブースにも非常に多くの来場者がありました。荷役体験機(クレーンゲーム)によるアトラクションは長蛇の列となり、家族連れに好評でした。



水島港の利用促進に関する意見交換会を開催



水島港国際物流センター(株)では、水島港国際コンテナターミナルのさらなる利用促進を図るため、令和4年10月7日、東京都内において、水島港に外貿定期コンテナ航路を有する船社8社(15名)と、水島港の船舶代理店4社(7名)、岡山県港湾課並びに倉敷市水島港振興室の方々に出席していただき、3年ぶりに「水島港の利用促進に関する意見交換会」を開催しました。

当社三村社長の開会あいさつに続き、当社から水島港国際コンテナターミナルの現況について説明を行うとともに、岡山県港湾課から水島港の現状〱岡山県の取組〱について説明をいただきました。その後の意見交換会では、「ヤード拡張の進捗状況について」や「コロナ禍における水島港振興に向けた施策・PR方法の検討」、「行政と船社及びターミナルオペレーターの連携について」など、多数の質問や有益なご意見、ご提言をいただいたところです。

この意見交換会で各社からいただいたご意見やご提言、また現在行なっている荷主企業への訪問において、伺った情報などをしつかり検討し、コンテナ貨物の増加や利用促進を図っていきたくと考えております。

【水島港国際物流センター株式会社】



三村社長がコンテナターミナルの現状を説明

内閣府が水島港を視察

令和4年10月26日(水)、総合特区・専門家評価に係る専門家委員である、竹林幹雄神戸大学大学院海事科学研究科教授と塩見正成大阪観光局マーケティング事業部長、内閣府地方創生推進事務局職員3名による水島コンビナート総合特区現地調査が実施されました。

水島コンビナート総合特区では、様々な規制緩和が実現されていますが、今回は、JFEスチール(株)西日本製鉄所において、車両重量規制の緩和により実現した重量物(分割可能貨物)のトレーラへの積込状況について、また、回送運行許可番号標の後面への取付免除を受けた三菱自動車工業(株)の完成車回送運行の状況について視察を行いました。その後、岡山県水島港湾務所の船舶に乗船し、海上から水島港の概況や、錨泊基準が緩和された指定錨地の確認を行いました。専門家委員からは、特区内での特例措置・規制緩和は十分に機能していることが確認できた、などといった総評を頂くことができました。

今回の視察により、関係者に水島コンビナートの実情についての理解を深めていただき、更なる規制緩和に向けた提案につながる事が期待されます。

【岡山県産業振興課〱港湾課〱倉敷市水島港振興室】



重量物のトレーラへの積込状況



特区内最大積載量を記載したトレーラ



特区内公道での車両運送状況

<会員紹介> 大和警備保障株式会社

【当社について】

当社は昭和47（1972）年に地域社会の防犯・防災・安全を目的として津山市で創立し、昭和56（1981）年に社名を変更し倉敷市に移転しました。

倉敷本社を拠点とし、津山支店やユニットロードターミナル管理棟に玉島事務所があり、警備業を通じて地域の皆様が安心して生活ができる街づくりをお手伝いしています。

【事業について】

倉敷本社では、港湾施設や工場・学校や車両置き場等の敷地などの出入管理等を行う施設警備をはじめ、休日や夜間に警備車両によって対象施設等を警戒する巡回警備、

本社管制室での24時間監視の機械警備やカメラ映像監視を行っています。また、道路工事や建築現場、駐車場等での交通誘導警備や各種イベント開催に伴う雑踏警備のほか、防犯機器等の設置販売も行っています。

【資格について】

警備の資格は国家資格であり、有資格者の育成に力を入れて常に資質の向上に努めています。

また税関協力員の委嘱を受けており、神戸税関水島税関支署様より講師をお招きし定期的に港湾施設等での意義と重要性について研修会を開催しています。

【エリア内の事業について】

玉島ハーバーアイランドにおいて

は、7号埠頭の完成や6号埠頭の拡張等によって、物流の合理化が期待される中で、皆様安心して業務が行えるように安全を提供しています。

【会社概要】

名称 大和警備保障株式会社
 代表者 代表取締役 安東 康雅
 本社 倉敷市中島875-1
 電話 086-465-1665
 支店等 津山支店、玉島出張所
 社員数 150名
 警備業認定 岡山県公安委員会第49号

ホームページ <https://www.daiwasecurity.co.jp/>



大和警備保障(本社)



玉島ハーバーアイランド4号埠頭



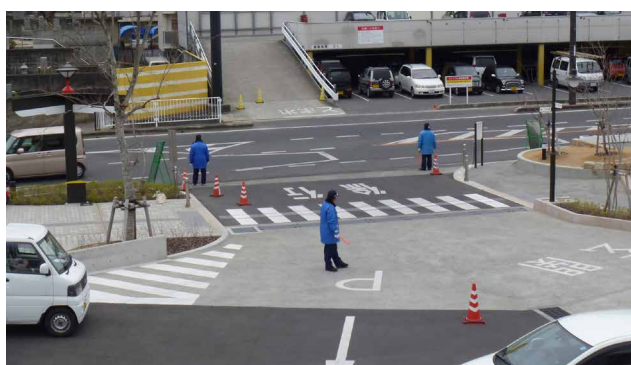
玉島ハーバーアイランド6号埠頭



出入管理の状況



西公共埠頭



倉敷市民会館駐車場警備

<会員紹介> 株式会社カイソー 岡山支店

【当社について】

当社は、昭和47(1972)年に自動車の回送運行業務からスタートし、回送運行のノウハウをベースに、輸送ネットワークを広域化する中で、建材や食品など、取扱商品を次々と拡大してきました。一方、昭和61(1986)年に広島、平成16(2004)年には防府において港湾運送事業免許を取得するなど、物流サービスへの質的転換も意欲的に押し進め、海陸貫輸送の物流システムを特徴とする、特色ある物流企業として成長してきました。

また、カバーするエリアも、中国5県を中心に、四国地区、九州地区、関西圏にまで拡大し、全国を視野に入れた物流ニーズにも対応できる体制も整えています。

【社内の業務について】

主力の業務は車両輸送業務で、新車の輸送に始まり、中古車の輸送やマイカーの陸送に加え、高級車や特殊車両の輸送にも対応しています。当社では、トレーラー、大型車、1〜3台積み的小型車、高級車輸送用のプレミアム・トランスポーターなど100台を超えるキャリアカー(車両運搬車)を保有しており、お客様のニーズに的確にお応えしています。

また、住宅建材、食品、鋼材など幅広い種類の一般貨物輸送や、港に陸揚げされた海上コンテナの各地への輸送も行っているほか、自動車などの港湾荷役業務も行っています。

【岡山支店の業務について】

岡山支店は、玉島ハーバーアイランドの4号埠頭に位置する内貿ユニットロードターミナル内にあり、主に新車の輸送を担当しています。

国内自動車メーカーの工場で生産される新車は、海上輸送・陸上輸送を経て、各地のカーディーラーやPDIセンター※へ運ばれますが、当社では自動車

メーカーから海上輸送にて水島港に運ばれた新車をキャリアカーへ搭載し、岡山県をはじめとして関西中四国までの広い範囲に輸送しています。
※PDIセンター：Pre Delivery Inspection(納車前整備)・・・お客様へ納車する前に装備品などの最終取付・整備を行う工場のこと

【おわりに】

当社がおかげさまで、昨年10月に創立50周年を迎えることができました。

私たちは物流をお客様の信頼を預かる大切な業務と捉え、

「まごころをこめて安全輸送」を信念とし、自らも誇れる企業を目指します。

【会社概要】

名称 株式会社カイソー

代表取締役 古岡 照康

本社 広島市南区宇品海岸三丁目13-28

岡山支店 倉敷市玉島乙島字新湊8259-45

内貿ユニットロードターミナル管理棟1階

電話 086-476-0082

事業所 広島支店、防府支店、四国営業所、九州

営業所、広島営業所 等

営業種目 一般貨物自動車運送事業、自動車輸送

取扱事業、陸送業、港湾運送事業、通運

事業、倉庫業 等

関連会社 広島輸送(株)、防府ポートサービス(株)、

(株)物流計画、(株)カイソービジネスサービス



キャリアカー



プレミアムトランスポーター



ローダー



株式会社カイソー岡山支店(水島港内貿ユニットロードターミナル管理棟)

水島港の定期コンテナ航路等の紹介

◆外貿定期コンテナ航路(2ヶ国1地域14航路 15便/週)◆

2023年1月末現在

曜日	航路名	船 社	航 路	代理店
月	大連	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd.	(火) (木) (金) (月) (金) (土) 天津新港→大連→青島→福山→水島→広島→細島→志布志→寧波→上海	日本通運(株)水島海運支店
火	韓国	高麗海運(株) Korea Marine Transport Co.,Ltd.	(土) (土)日 (火) (木)金 蔚山→釜山→今治→水島→福山→広島→松山→釜山	中谷興運(株)
	大連	上海民生輪船有限公司 Shanghai Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(火・水) (木) (土) (火) (土) (土) 天津新港→大連→青島→伊万里→福山→水島→高松→広島→三田尻中間→天津新港→大連→青島	(株)上組玉島支店
	上海	上海民生輪船有限公司 Shanghai Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(土) (火) (土) 上海→福山→水島→高松→広島→岩国→上海	(株)上組玉島支店
	上海	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd.	(金) (土) (火) (火) (木) (金) 寧波→上海→伊万里→福山→水島→広島→志布志→天津新港→大連→青島	日本通運(株)水島海運支店
水	韓国	興亜LINE(株) Heung A Line Co.,Ltd.	(日) (水) (木) 釜山→福山→今治→松山→水島→釜山	日本通運(株)水島海運支店
木	台湾	ワンハイラインズ(株) Wan Hai Lines Ltd.	(木) (火) (水) (木) (土) 大阪→水島→福山→広島→基隆→台中→高雄→香港→大阪	中谷興運(株)
	韓国	汎洲海運(株) Pan Continental Shipping Co.,Ltd.	(月) (火) (木) (木) (金) (土)日 釜山→広島→神戸→大阪→高松→水島→蔚山→釜山	中谷興運(株)
	韓国	カメリアライン(株) Camellia Line Co.,Ltd.	(土)日 (木) (土)日 釜山(新港)→伊予三島→大阪→水島→釜山(新港)	中谷興運(株)
	韓国	南星海運(株) Namsung Shipping Co.,Ltd.	(金) (木) (金) 釜山→広島→伊予三島→松山→今治→伊予三島→水島→博多→釜山	日本通運(株)水島海運支店
金	韓国	高麗海運(株) Korea Marine Transport Co.,Ltd.	(水) (金) (火) 釜山→福山→高松→水島→今治→細島→釜山	中谷興運(株)
	上海	上海民生輪船有限公司 Shanghai Minsheng Shipping Co.,Ltd.	(火) (金) (火) 上海→三田尻中間→水島→福山→三島川之江→広島→徳山下松→上海	(株)上組玉島支店
	上海	神原汽船(株) Kambara Kisen Co.,Ltd.	(火) (金) (火) 上海→伊万里→福山→水島→広島→大分→上海	日本通運(株)水島海運支店
土	韓国	天敬海運(株) C.K.Line Co.,Ltd.	(水)木 (土) (日) (月)火 (水)木 釜山→神戸→大阪→水島→釜山→仁川→釜山	中谷興運(株)
	韓国	長錦商船(株) Sinokor Merchant Marine Co.,Ltd.	(月) (火) (土) (火) 釜山→釜山(新港)→徳山→伊予三島→今治→松山→水島→岩国→釜山	山九(株)岡山支店

◆内貿定期コンテナ航路(4航路 8便/週)◆

曜日	航 路	船 社	航 路	代理店
火土	神戸	(株)ユニエックスNCT Uni-x Nct Corporation	神戸→水島→神戸	中谷興運(株)
火木	神戸	井本商運(株) Imoto Lines .Ltd	神戸→水島→神戸	(株)上組玉島支店
月木土	神戸	リエントオーバーシーズコンテナラインリミテッド 日本支社 Orient Overseas Container Line Ltd Japan Branch	神戸→水島→神戸	(株)上組玉島支店
金	沖縄	南日本汽船(株) Minami Nippon Kisen Co.,Ltd.	那覇→水島→大阪→那覇	日本通運(株)水島海運支店

■お問い合わせ先

中谷興運株式会社 玉島港湾事業部

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-2(玉島ハーバーアイランド内) / TEL.086-522-6321(代) / FAX.086-522-6631

【営業課】TEL.086-522-7600(貨物取扱全般) 【倉庫課】TEL.086-522-6494(倉庫)

【陸運課】TEL.086-522-8616(配送) 【通関課】TEL.086-522-6492(輸出入通関)

【代理店課】TEL.086-523-5551(船社代理店) 【コンテナオペレーション課】TEL.086-436-7680(CY・作業関係)

ホームページアドレス

<http://www.nakatani-grp.com/koun/>

日本通運株式会社 水島海運支店

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8259-15(玉島ハーバーアイランド内)

【国際輸送】TEL.086-523-0203/FAX.086-523-0404(通関・フォワーディング・国際営業) 【オペレーション】TEL/086-523-0223/FAX.086-523-1471(作業関係)

【港運】(港湾荷役・倉庫・配送) TEL.086-523-0205/FAX.086-523-1471 (船舶代理店) TEL.086-523-0204/FAX.086-523-1755

ホームページアドレス <https://www.nittsu.co.jp/>

株式会社 上組 玉島支店港運課

〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-1 / TEL.086-525-8670 / FAX.086-525-0890 ホームページアドレス <http://www.kamigumi.co.jp/>

山九株式会社 岡山支店 業務グループ

【船舶代理店関係/港運係】 〒712-8051 岡山県倉敷市中畝1-7-23 / TEL.086-455-8133 / FAX.086-455-8167

【通関・輸出入乙仲関係/輸出入係】 〒713-8103 岡山県倉敷市玉島乙島新湊8262-1 / 水島港国際コンテナターミナル4F TEL.086-525-0039 / FAX.086-525-5139

ホームページアドレス <http://www.sankyu.co.jp/>

今号の表紙 /

3年ぶりに開催された水島港利用促進セミナー(令和4年11月14日)

MITAホームページアドレス 携帯からは

<http://www.optic.or.jp/MITA/> こちら▶▶

※水島ポートニュースのバックナンバーもご覧いただけます。

